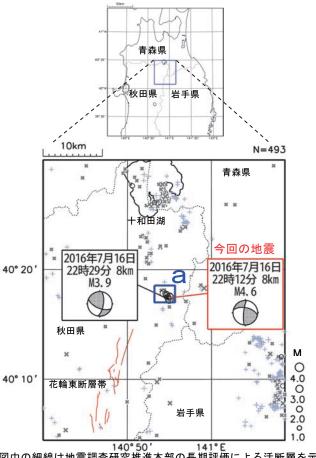
7月16日 秋田県内陸北部の地震

震央分布図

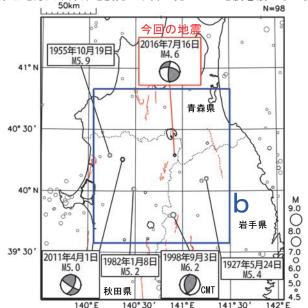
(1997 年 10 月 1 日~2016 年 7 月 31 日、 深さ 0~30km、M≥1.0) 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を×、 2016 年 7 月の地震を**○**で表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す 震央分布図

(1923年1月1日~2016年7月31日、 深さ0~30km、M≧4.5)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を薄い○、 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○で表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

2016年7月16日22時12分に秋田県内陸北部の深さ8kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域 a)では、「平成 23 年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」発生直後と今回の地震の発生後に地震活動がみられる。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近では、M4.5以上の地震はほとんど発生していない。一方、周辺(領域 b)では、「平成 23 年 (2011 年)東北地方太平洋沖地震」発生以前から M4.5 以上の地震が時々発生しており、1998 年 9 月 3 日に M6.2 (最大震度 6 弱)の地震が発生し、負傷者 9 名などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

